

第 63 回 日本労働衛生工学会

(共催：第 45 回 日本作業環境測定協会学術大会)

プログラム

主 催 : 日本労働衛生工学会
<https://www.joha-org.jp/>

共 催 : (公社) 日本作業環境測定協会

協 賛 : (公社) 日本産業衛生学会

会場案内図

発表・展示会場：北九州国際会議場

福岡県北九州市小倉北区浅野 3-9-30

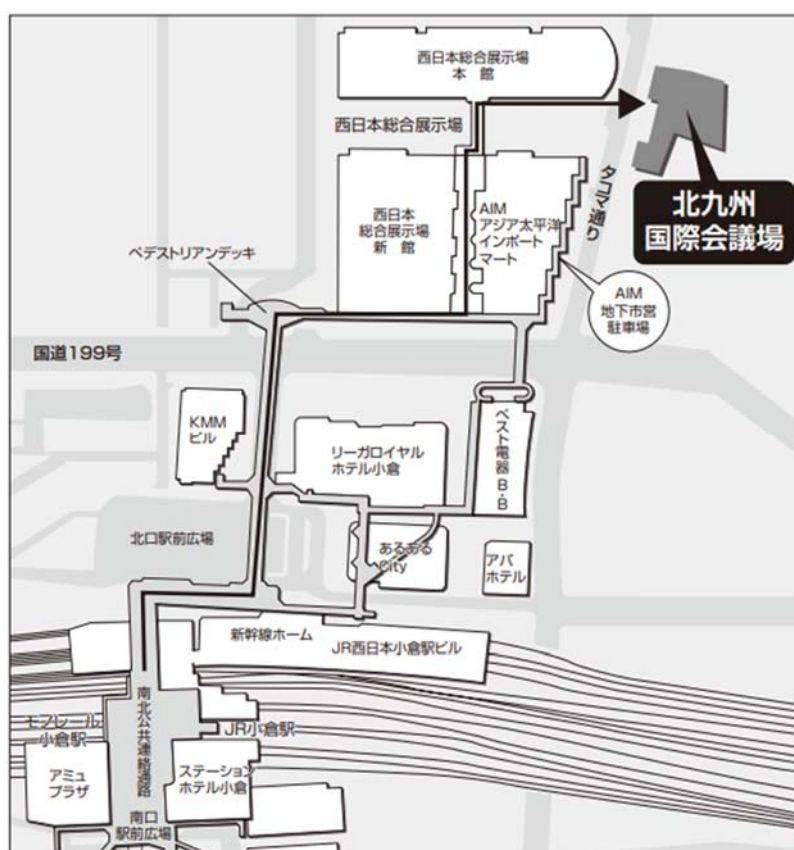
TEL 093-541-5931

アクセス：JR小倉駅より、徒歩約10分

交流集会会場：リーガロイヤルホテル小倉

福岡県北九州市小倉北区浅野 2-14-2

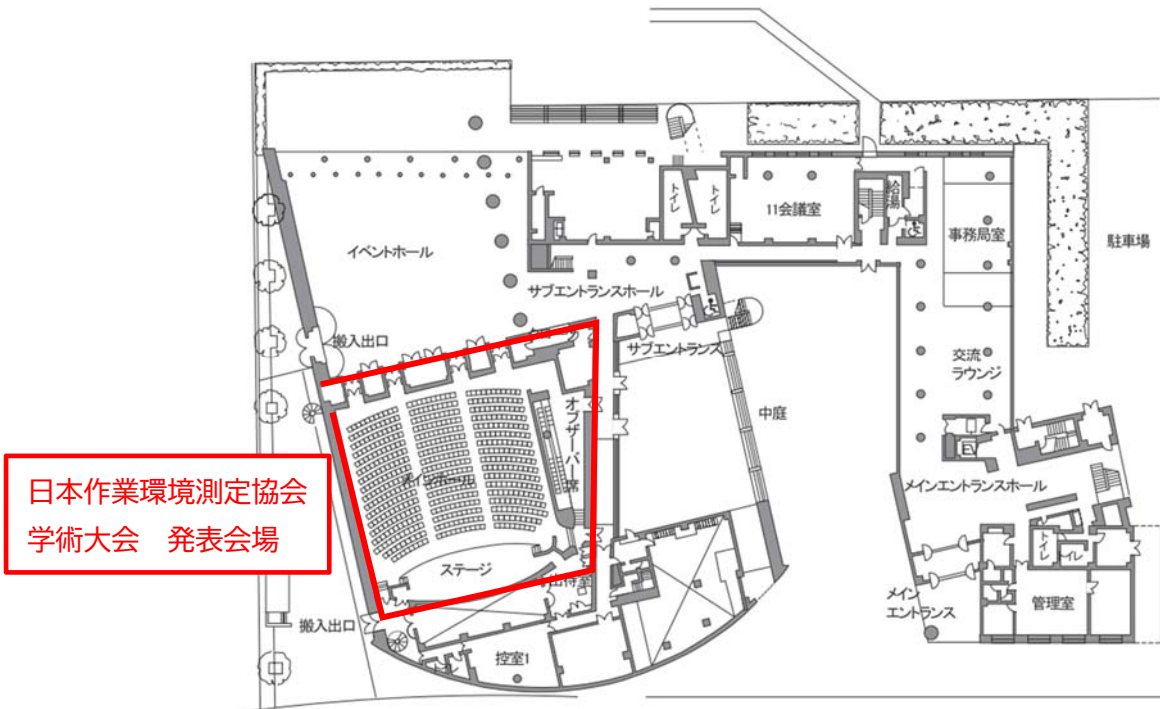
TEL 093-531-1121



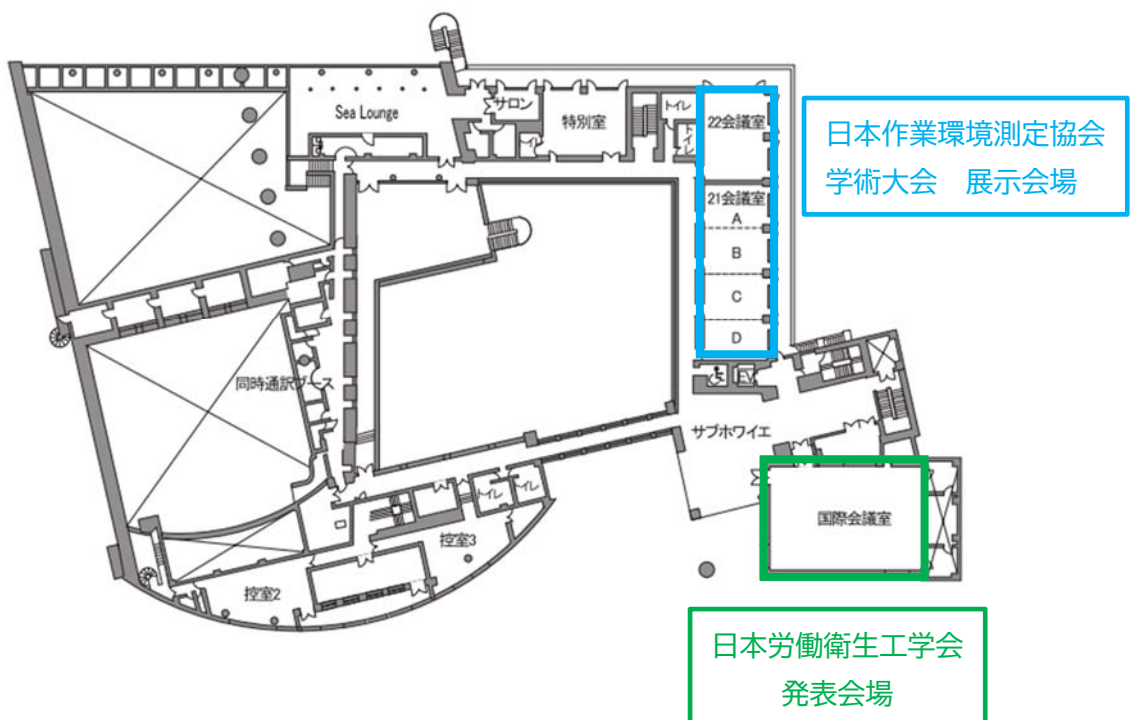
会場内略図

- ◎日本労働衛生工学会 発表会場： 2階 国際会議室
- ◎日本作業環境測定協会学術大会 発表会場： 1階 メインホール
- ◎日本作業環境測定協会学術大会 展示会場： 2階 会議室 21・22

<1階>



<2階>



日 程 表

期日	予定時間	日本労働衛生工学会 (会場)	日本作業環境測定協会学術大会 (会場+ライブ配信)
10/16 (水)	9:45~10:00	開会挨拶	
	10:00~11:00	K-01・K-02・K-03	N-01・N-02・N-03
	11:00~12:00	K-04・K-05・K-06	M-01・M-02・M-03・M-04
	12:00~13:00	休憩	休憩
	13:00~14:00	現場報告	N-04・N-05・N-06
	14:00~15:00	K-07・K-08・K-09	M-05・M-06・M-07・M-08
	15:00~16:00	K-10・K-11・K-12	NJ-07・N-08・N-09
	16:00~17:00		M-09・M-10・M-11・M-12
10/17 (木)	9:00~9:30		M-13・M-14
	9:30~10:30	K-13・K-14・K-15	N-10・NJ-11・NJ-12
	10:30~11:30	基礎講座	NJ-13・NJ-14・NJ-15
	11:30~13:00	総会・休憩	休憩
	13:00~14:45	合同シンポジウム 第一部 日本労働衛生工学会シンポジウム	
	14:45~15:00	休憩	休憩
	15:00~16:45		合同シンポジウム 第二部 日本作業環境測定協会学術大会 シンポジウム
	17:30~19:00	交流集会（リーガロイヤルホテル小倉）	
10/18 (金)	9:00~9:40		NJ-16・NJ-17
	9:30(9:40) ~10:30(10:40)	(9:30~10:30) K-16・K-17・K-18	(9:40~10:40) NJ-18・NJ-19・NJ-20
	10:30(10:40) ~11:30(11:40)	(10:30~11:30) K-19・K-20・K-21	(10:40~11:40) NJ-21・NJ-22・NJ-23
	11:30 (11:40) ~13:00	休憩	休憩
	13:00~14:00	K-22・K-23・K-24	NJ-24・NJ-25・NJ-26
	14:00~15:00	K-25・K-26・K-27	NJ-27・NJ-28 (~14:40)
	15:00~16:00	K-28・K-29・K-30	

(注意)

- 合同シンポジウムは第一部・第二部ともに日本作業環境測定協会学術大会の会場にて実施します。
- 10/18(金)午前は、両会場の予定時間帯が異なりますのでご注意ください。

演題一覧

10/16 (水)

時間	日本労働衛生工学会	日本作業環境測定協会学術大会
10:00～ 11:00	<p>K-01 自動レーザ溶接装置を用いた溶接作業現場におけるヒューム濃度測定に関する事例研究 ○山田 丸</p> <p>K-02 被覆アーク溶接のヒューム中ナノ粒子に含まれる六価クロムに関する研究 ○早崎祐矢</p> <p>K-03 鋳鉄の各種アーク溶接中に放出されるブルーライトの有害性評価とその対策 ○高橋潤也</p>	<p>N-01 弗化水素ガスの液体捕集における溶液種と分析法の検討 ○花井 俊</p> <p>N-02 アセチルアセトン試薬を用いたホルムアルデヒドの個人ばく露測定法の開発 その2 ○下中洋一</p> <p>N-03 弗化水素の液体捕集ー吸光光度法におけるフローインジェクション分析法の応用 ○山下素弘</p>
11:00～ 12:00	<p>K-04 試作した化学防護エプロンの有効性について ○荒尾真優</p> <p>K-05 多層性フィルムを利用した労働衛生保護具の性能についての研究 ○宮内博幸</p> <p>K-06 防護服・保護具着用による WBGT 補正值の妥当性について (第二報) 生地の水蒸気通過抵抗による推定の試み ○齊藤宏之</p>	<p>M-01 改定 JIS T 8150 に準じたフィットテストについて トランステック (株)</p> <p>M-02 ばく露の見える化ツールとリスクアセスメントシステム (株)日本ハイソフト</p> <p>M-03 作業環境測定等に使用できる機器の紹介 光明理化学工業(株)</p> <p>M-04 個人ばく露濃度測定や個人サンプラー測定時に捕集器具等が外れた際の外れ検知に対応した製品の紹介 (株)ウエスト</p>
13:00～ 14:00	<p>現場報告 三井化学大牟田工場における労働衛生管理体制の移り変わりと自律管理に向けた取り組み ○松野博明</p>	<p>N-04 2-フェノキシエタノールを用いた活性炭からの揮発性有機化合物の抽出と分析方法の開発 ○深澤 英</p> <p>N-05 気中 4-オキシラニル-1,2-エポキシシクロヘキサンの測定・分析法の検討ー令和 6 年度濃度基準値検討対象物質ー ○長谷川桃子</p> <p>N-06 気中ベンジルアルコールの測定・分析法の検討 第 2 報 ー令和 6 年度濃度基準値検討対象物質ー ○百川宏美</p>
14:00～ 15:00	<p>K-07 排気補助装置導入によるトルエン払拭洗浄時の作業環境改善 ○村上栄造</p> <p>K-08 エキシランプを有する局所排気装置による混合有機溶剤蒸気の分解 ○小田蓮莉</p> <p>K-09 転倒予知ライトを活用したナッジについての研究 ○長木駿斗</p>	<p>M-05 1. サンプリングポンプ AirChek Essential+, 2. HAV-Sentry 振動ばく露計, 3. HAZ-DUST HD-1620 粉じんモニター (株)アイデック</p> <p>M-06 作業環境測定などにご使用いただける製品のご紹介 (株)ガステック</p> <p>M-07 「環境 Office」システムの紹介 秋田環境測定センター(株)</p> <p>M-08 粉じん計及びマスクフィットテスターのご紹介 日本カノマックス(株)</p>
15:00～ 16:00	<p>K-10 「現場における化学防護保護具選定ツールを用いた簡易的かつ適切な化学防護手袋の選定」～化学物質使用職場の衛生管理について～ ○鈴木若菜</p> <p>K-11 パッシブサンプラーを用いた揮発性有機化合物の濃度測定に向けたサンプリングレートの推算方法 ○王 齊</p> <p>K-12 リスクアセスメントに対するパッシブインジェクタ適用の可能性に関する検討 ○吉野友美</p>	<p>NJ-07 個人サンプリング法による粉じんの作業環境測定事例報告 ○安斎秀樹</p> <p>N-08 PTFE を使用しないパッシブサンプラーの開発 ○宇田久仁博</p> <p>N-09 アスファルト合材抽出試験作業場における 1-プロモプロパンの確認測定と考察 ○齋藤修平</p>
16:00～ 17:00		<p>M-09 3M ガスモニター (パッシブサンプラー)のご紹介 スリーエムジャパンイノベーション(株)</p> <p>M-10 製品ご紹介 基準流量計 FC-M1 (ミニポンプ用) 基準濃度計 FC-L1 (ローポリウムポンプ用) 柴田科学(株)</p> <p>M-11 新しい化学物質リアルタイムモニターのご紹介 新コスモス電機(株)</p> <p>M-12 作業環境計測装置のご紹介～フィルタとその捕集性能検証試験～ 東京ダイレック(株)</p>

演題一覧

10/17 (木)

時間	日本労働衛生工学会	日本作業環境測定協会学術大会
9:00～ 9:30		M-13 化学防護手袋について (株)重松製作所 M-14 作業環境測定(直接捕集法)を自動化する有効性 ラボテック(株)
9:30～ 10:30	K-13 呼吸用保護具のフィットテストと着用者に適した保護具選定方法の検討 ○東 秀憲 K-14 フィット不良時の半面形 PAPR の防護性能の評価 ○遠藤咲希 K-15 使い捨て式防じんマスクに対するフィットテスト用サンプリング方法の比較検討(2) ○大島峻太郎	N-10 海外におけるオキュペイショナルハイジニストの活動実態に関する調査報告 ○嘉数直樹 NJ-11 労働衛生管理における作業環境測定機関の役割について ○山田悠貴 NJ-12 化学物質管理システム「SaCRA」の開発について ○宮近大輔
10:30～ 11:30	基礎講座 石綿規制に対応した種々の石綿分析方法の特徴 ○神山宣彦	NJ-13 粉じん及び有機溶剤取り扱い作業場における作業環境改善事例 ○音羽 亮 NJ-14 粉じん作業場の改善事例 粉じん濃度が低く遊離珪酸含有率が高い「がいし」製品の研磨作業場 ○長田良明 NJ-15 製靴工場における改善事例と化学物質の自律的な管理に向けた今後の課題 ○小笠原雄太
13:00～ 14:45	合同シンポジウム 第一部 日本労働衛生工学会シンポジウム 作業環境管理専門家による第3 管理区分の改善可否の判断基準を探る (司会) 齊藤宏之 ○保利 一 ○宮内祐介 ○佐本 一 ○首藤勝之	
15:00～ 16:45		合同シンポジウム 第二部 日本作業環境測定協会学術大会シンポジウム 化学物質管理に作業環境測定士はどのように対応すべきか (司会) 鷹屋光俊 ○長山隆志 ○神津 進 ○廣瀬隆穂 ○山田憲一 ○植村賢二

(注) 合同シンポジウムは第一部・第二部ともに、日本作業環境測定協会学術大会の会場(1F メインホール)にて開催します。

演題一覧

10/18 (金)

予定時間	日本労働衛生工学会	日本作業環境測定協会学術大会
9:00~9:40		<p>NJ-16 埼玉県における災害時石綿モニタリングに関する協定事例と成果 ○野口裕司</p> <p>NJ-17 石綿含有建材除去作業におけるリスクアセスメントの1例 ○外山尚紀</p>
9:30(9:40)~ 10:30(10:40)	<p>K-16 カンボジアにおける3輪タクシートウクトック運転者の騒音ばく露状況 ○古内正美</p> <p>K-17 周波数特性の異なる騒音へのばく露による高齢者の作業阻害について ○高橋幸雄</p> <p>K-18 騒音個人ばく露測定における測定器衝撃センサーの必要性 ○東久保一朗</p>	<p>NJ-18 溶接作業場におけるヒューム低減対策に関する事例研究 ー第2報 粉じんのリアルタイムモニターによるマンガンの濃度の推定ー ○飯田 孝</p> <p>NJ-19 第3管理区分の粉じん作業場における粉じん濃度及び溶接ヒューム中のマンガンの濃度による要求防護係数の比較 ○下田幸人</p> <p>NJ-20 作業環境測定におけるAIの導入検討について ○大石聡市</p>
10:30(10:40)~ 11:30(11:40)	<p>K-19 化学物質の自律的な管理に対して、求められている人材に関するアンケート調査 ○樋上光雄</p> <p>K-20 有機溶剤蒸気吸着活性炭の種々の性状および物性の評価 ○金子剛大</p> <p>K-21 個人ばく露測定におけるパッシブサンプラーのサンプリングレートについて ○鈴木義浩</p>	<p>NJ-21 AOG (Advanced Occupational Group) の取り組み ○関野 仁</p> <p>NJ-22 ばく露濃度の確認測定における当社の取り組み ○高野雄真</p> <p>NJ-23 濃度基準値設定物質の測定実施状況について ○伊野田剛史</p>
13:00~14:00	<p>K-22 CREATE-SIMPLE ver. 3.xによる推定ばく露濃度と個人ばく露濃度の比較 ○山本 忍</p> <p>K-23 自律的管理にかかる測定法の検証についてーエチレングリコール、フルフラールー ○小野真理子</p> <p>K-24 リスクアセスメント対象物のばく露濃度測定方法に関する検討(4): 2-メチルブタン ○田代富子</p>	<p>NJ-24 第3管理区分が継続しているホルムアルデヒド作業環境測定作業場における改善事例について ○倉田涼平</p> <p>NJ-25 粉体塗装工程における副生成物としてのホルムアルデヒドの発生 ○横山和也</p> <p>NJ-26 鋳造工場におけるホルムアルデヒドのリスク評価事例について ○柳木 啓一郎</p>
14:00~15:00	<p>K-25 リスクアセスメント対象物のばく露濃度測定方法に関する検討(5): フェンチオン ○山田 愛</p> <p>K-26 リスクアセスメント対象物のばく露濃度測定方法に関する検討(6): tert-ブチルフェノール ○竹内靖人</p> <p>K-27 リスクアセスメント対象物のばく露濃度測定方法に関する検討(7): ペンタノール ○井上舞香</p>	<p>NJ-27 フィットテスト実施事例 ○安食拓海</p> <p>NJ-28 混合物における手袋の簡易透過試験 (PIDセンサー・GC (FID)) 及び手袋の再使用の検討について (第2報) ○宮田昌浩</p> <p>(~14:40)</p>
15:00~16:00	<p>K-28 リスクアセスメント対象物のばく露濃度測定方法に関する検討(8): 1-, 2-メチルナフタレンおよび1,2,3,4-テトラヒドロナフタレン ○田代富子</p> <p>K-29 リスクアセスメント対象物のばく露濃度測定方法に関する検討(9): ジエチレングリコール ○山田 愛</p> <p>K-30 リスクアセスメント対象物のばく露濃度測定方法に関する検討(10): n-, iso-およびsec-ブチルベンゼン ○井上舞香</p>	

(注) 午前中の予定時間が両会場で異なりますのでご注意ください。

時間	番号	標題・演者・所属	座長
9:45~10:00		開会挨拶 宮内博幸(第63回日本労働衛生工学会 実行委員長)	
10:00~11:00	K-01	自動レーザ溶接装置を用いた溶接作業現場におけるヒューム濃度測定に関する事例研究 ○山田 丸, 緒方裕子, 村瀬めぐみ, 萩原正義, 齊藤宏之, 鷹屋光俊(労働安全衛生総合研究所)	東久保一朗 (産業医科大学)
	K-02	被覆アーク溶接のヒューム中ナノ粒子に含まれる六価クロムに関する研究 ○早崎祐矢, 加藤伸之, 川口絵美, 長屋太樹, 松井康人(京都大学工学研究科都市環境工学専攻安全衛生工学講座)	
	K-03	鋳鉄の各種アーク溶接中に放出されるブルーライトの有害性評価とその対策 ○高橋潤也, 朝長直也, 藤井信之, 中島 均(職業能力開発総合大学校)	
11:00~12:00	K-04	試作した化学防護エプロンの有効性について ○荒尾真優, 長木駿斗(産業医科大学産業保健学部産業衛生科学科), 青木隆昌(九州工業大学キャンパスライフ支援本部), 山本 忍, 宮内博幸(産業医科大学産業保健学部作業環境計測制御学講座)	保利 一 (産業医科大学 名誉教授, 保利労働衛生コンサル タント事務所)
	K-05	多層性フィルムを利用した労働衛生保護具の性能についての研究 ○宮内博幸(産業医科大学 産業保健学部 作業環境計測制御学講座), 柴田国夫(中央労働災害防止協会), 青木隆昌(九州工業大学 キャンパスライフ支援本部)	
	K-06	防護服・保護具着用による WBGT 補正值の妥当性について(第二報) 生地の水蒸気通過抵抗による推定の試み ○齊藤宏之((独)労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所), 薩本弥生(横浜国立大学), 澤田晋一(東京福祉大学), 佐藤真理子(文化学園大学), 傳法谷郁乃(神奈川大学), 熊谷慎介(アゼアス), 林祐一郎(東レ), 石橋玄規(旭・デュポンフラッシュスパンプロダクツ), 岩城哲男(テクノヒル)	
12:00~13:00		(休憩)	
13:00~14:00	現場報告	三井化学大牟田工場における労働衛生管理体制の移り変わり と自律管理に向けた取り組み ○松野博明 三井化学株式会社 大牟田工場	東久保一朗 (産業医科大学)

時間	番号	標題・演者・所属	座長
10:00~11:00	N-01	弗化水素ガスの液体捕集における溶液種と分析法の検討 ○花井 俊, 池田賢治, 藤元亜希子, 岩崎 陽, 山下素弘, 安斎秀樹 ㈱大同分析リサーチ 環境測定事業部	津田洋子 (帝京大学) IOHA 認証日測協認定 オキュベーションナル ハイジニスト
	N-02	アセチルアセトン試薬を用いたホルムアルデヒドの個人ばく露測定法の開発 その2 ○下中洋一 ¹⁾ , 松村年郎 ¹⁾ , 吉野友美 ²⁾ , 中村亜衣 ²⁾ 1)㈱高見沢分析化学研究所, 2)㈱ガステック	
	N-03	弗化水素の液体捕集-吸光度法におけるフローインジェクション分析法の応用 ○山下素弘 ¹⁾ , 池田賢治 ¹⁾ , 岩崎 陽 ¹⁾ , 花井 俊 ¹⁾ , 安斎秀樹 ¹⁾ , 村上博哉 ²⁾ , 手嶋紀雄 ²⁾ 1)㈱大同分析リサーチ, 2)愛知工業大学	
11:00~12:00	M-01	改定 JIS T 8150 に準じたフィットテストについて ○富永悠希 トランステック㈱	九州支部進行係
	M-02	ばく露の見える化ツールとリスクアセスメントシステム ○福田大典 ㈱日本ハイソフト	
	M-03	作業環境測定等に使用できる機器の紹介 ○稲葉 明 光明理化学工業㈱	
	M-04	個人ばく露濃度測定や個人サンプラー測定時に捕集器具等が外れた際の外れ検知に対応した製品の紹介 ○小西高之 ㈱ウエスト	
12:00~13:00		(休憩)	
13:00~14:00	N-04	2-フェノキシエタノールを用いた活性炭からの揮発性有機化合物の抽出と分析方法の開発 ○深澤 英, 福島靖弘, 鈴木義浩, 鈴木 浩 柴田科学㈱	山下素弘 (株)大同分析リ サーチ) IOHA 認証日測協認定 オキュベーションナル ハイジニスト
	N-05	気中4-オキシラニル-1,2-エポキシシクロヘキサンの測定・分析法の検討 一令和6年度濃度基準値検討対象物質一 ○長谷川桃子, 荒井久美子, 島田真実, 川本俊弘 中央労働災害防止協会 労働衛生調査分析センター	
	N-06	気中ベンジルアルコールの測定・分析法の検討 第2報 一令和6年度濃度基準値検討対象物質一 ○百川宏美, 荒井久美子, 島田真実, 山室堅治, 川本俊弘 中央労働災害防止協会 労働衛生調査分析センター	

時間	番号	標題・演者・所属	座長
14:00～15:00	K-07	排気補助装置導入によるトルエン拭洗浄時の作業環境改善 ○村上栄造, 河野仁志 (株式会社 朝日工業社)	川上貴教 (北海道大学)
	K-08	エキシマランプを有する局所排気装置による混合有機溶剤蒸気の分解 ○小田蓮莉(産業医科大学産業保健学部産業衛生科学科), 石田尾徹, 山本 忍(産業医科大学産業保健学部作業環境計測制御学), 保利 一(産業医科大学名誉教授), 内藤敬祐, 寺田庄一(ウシオ電機㈱), 中家隆博, 安田知恵(関西環境科学㈱)	
	K-09	転倒予知ライトを活用したナッジについての研究 ○長木駿斗, 荒尾真優(産業医科大学産業保健学部産業衛生科学科), 庄司卓郎(産業医科大学産業保健学部安全衛生マネジメント学講座), 宮内博幸(産業医科大学産業保健学部作業環境計測制御学講座)	
15:00～16:00	K-10	「現場における化学防護保護具選定ツールを用いた簡易かつ適切な化学防護手袋の選定」～化学物質使用職場の衛生管理について～ ○鈴木若菜, 丹下淑裕 (豊田自動織機安全健康推進部安全衛生室 衛生G), 柳場由絵, 小野恵美 (労働安全衛生総合研究所 化学物質情報管理研究センター 生体防御評価研究室)	石松維世 (産業医科大学)
	K-11	パッシブサンプラーを用いた揮発性有機化合物の濃度測定に向けたサンプリングレートの推算方法 ○王 齊, 柳場由絵, 齊藤宏之, 小野恵美, 岩瀬真喜子(独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所), 三宅祐一 (横浜国立大学), 雨谷敬史 (静岡県立大学), 鈴木浩, 鈴木義浩, 福島靖弘, 深澤 英 (柴田科学株式会社)	
	K-12	リスクアセスメントに対するパッシブインジケータ適用の可能性に関する検討 ○吉野友美 (株式会社ガステック), 中村亜衣 (株式会社ガステック), 高木幸二郎 (株式会社ガステック), 瀬戸口健 (太平洋マテリアル株式会社), 我妻信行 (株式会社内外テクノス)	

時間	番号	標題・演者・所属	座長
14:00～15:00	M-05	1. サンプリングポンプ AirChek Essensial+, 2. HAV-Sentry 振動ばく露計, 3. HAZ-DUST HD-1620 粉じんモニター ○田中進太郎 (株) アイデック	九州支部進行係
	M-06	作業環境測定などにご使用いただける製品のご紹介 ○田中勇氣 (株) ガステック	
	M-07	「環境 Office」システムの紹介 ○原子 正 秋田環境測定センター (株)	
	M-08	粉じん計及びマスクフィットテスターのご紹介 ○吉村太志 日本カノマックス (株)	
15:00～16:00	NJ-07	個人サンプリング法による粉じんの作業環境測定事例報告 ○安斎秀樹, 岩崎 陽, 小林高史, 花井 俊, 山下素弘, 折登宏之 (株)大同分析リサーチ	荒井久美子 (中央労働災害防止協会)
	N-08	PTFE を使用しないパッシブサンプラーの開発 ○宇田久仁博 ¹⁾ , 川村幸嗣 ²⁾ 1)北海道三井化学㈱分析センター, 2)光明理化学工業㈱	
	N-09	アスファルト合材抽出試験作業場における1-プロモプロパンの確認測定と考察 ○齋藤修平 (株)微研テクノス	
16:00～17:00	M-09	3M ガスモニター (パッシブサンプラー) のご紹介 ○秋山絃子 スリーエムジャパンイノベーション㈱	九州支部進行係
	M-10	製品ご紹介 基準流量計 FC-M1 (ミニポンプ用), 基準流量計 FC-L1 (ローボリュームポンプ用) ○阿部 勉 柴田科学㈱	
	M-11	新しい化学物質リアルタイムモニタのご紹介 ○吉栄康城 新コスモス電機㈱	
	M-12	作業環境計測装置のご紹介～フィルタとその捕集性能検証試験～ ○藤本理嗣 東京ダイレック㈱	

時間	番号	標題・演者・所属	座長
9:30~10:30	K-13	呼吸用保護具のフィットテストと着用者に適した保護具選定方法の検討 ○東 秀憲, 大敷貴子, 西田千夏, 榎原 毅 (産業医科大学産業生態科学研究所), 辻 真弓 (産業医科大学医学部)	津田洋子 (帝京大学)
	K-14	フィット不良時の半面形 PAPR の防護性能の評価 ○遠藤咲希, 春田広樹, 石原彩子, 湯浅久史 (興研株式会社)	
	K-15	使い捨て式防じんマスクに対するフィットテスト用サンプリング方法の比較検討(2) ○大島峻太郎 (早稲田大学大学院創造理工学研究科), 大河内博 (早稲田大学理工学術院), 久保田裕仁 (早稲田大学理工学術院)	
10:30~11:30	基礎講座	石綿規制に対応した種々の石綿分析方法の特徴 ○神山宣彦 (労働安全衛生総合研究所フェロー研究員, 日本繊維状物質研究協会理事長)	久保田裕仁 (興研(株), 早稲田大学)
11:30~12:00	日本労働衛生工学会総会		
12:00~13:00	(休憩)		
13:00~14:45 (※)		合同シンポジウム第一部 (日本労働衛生工学会シンポジウム) 「作業環境管理専門家による第3管理区分の改善可否の判断基準を探る」 (1) 労働衛生工学の研究者としての提言 保利 一 (産業医科大学名誉教授) (2) 作業環境測定士としての提言 宮内祐介 (中央労働災害防止協会 中国四国安全衛生サービスセンター) 佐本 一 ((一財) 京都工場保健会) (3) 労働衛生工学メーカーとしての提言 首藤勝之 (テラル(株) ソリューション技術1部 空間技術課)	齊藤宏之 (労働安全衛生総合 研究所)
14:45~15:00	(休憩)		
15:00~16:45	合同シンポジウム第二部 (日本作業環境測定協会学術大会シンポジウム)		
17:30~19:30	交流会 (リーガロイヤルホテル小倉)		

※合同シンポジウムは、日本作業環境測定協会学術大会の発表会場にて行います。

時間	番号	標題・演者・所属	座長
9:00~9:30	M-13	化学防護手袋について ○安藤真理 ((株) 重松製作所)	九州支部進行係
	M-14	作業環境測定(直接捕集法)を自動化する有効性 ○山根悠平 (ラボテック(株))	
9:30~10:30	N-10	海外におけるオキュベシヨナルハイジニストの活動実態に関する調査報告 ○嘉数直樹 (国立大学法人 九州工業大学)	奥田篤史 (富士清空工業所) IOHA 認証日測協認定 オキュベシヨナル ハイジニスト
	NJ-11	労働衛生管理における作業環境測定機関の役割について ○山田悠貴 (内藤環境管理(株))	
	NJ-12	化学物質管理システム「SaCRA」の開発について ○宮近大輔 三菱重工業(株)HR 戦略部 安全健康推進センター	
10:30~11:30	NJ-13	粉じん及び有機溶剤取り扱い作業場における作業環境改善事例 ○羽羽 亮, 山崎 貢, 干鯛健介, 川上博之, 森 弘毅 東日本旅客鉄道(株) JR 東日本健康推進センター 仙台健康推進センター	相澤和幸 (公財) 北海道労働 保健管理協会) IOHA 認証日測協認定 オキュベシヨナル ハイジニスト
	NJ-14	粉じん作業場の改善事例 粉じん濃度が低く遊離珪酸含有率が高い「がいし」製品の研磨作業場 ○長田良明, 岡 光一, 田吹光司郎 (一財) 西日本産業衛生会 環境測定センター大分事業部	
	NJ-15	製靴工場における改善事例と化学物質の自律的な管理に向けた今後の課題 ○小笠原雄太, 八重樫友美 (公財) 岩手県予防医学協会	
11:30~13:00	(休憩)		
13:00~14:45	合同シンポジウム第一部 (日本労働衛生工学会シンポジウム)		
14:45~15:00	(休憩)		
15:00~16:45		合同シンポジウム第二部 (日本作業環境測定協会学術大会シンポジウム) 「化学物質管理に作業環境測定士はどのように対応すべきか」 <パネリスト> 長山 隆志 厚生労働省化学物質対策課環境改善・ばく露対策室 神津 進 HOYA(株) 廣瀬 隆穂 (株)近畿エコサイエンス 山田 憲一 元中央労働災害防止協会 植村 賢二 (株)東海テクノ	鷹屋光俊 (労働安全衛生総合 研究所)
17:30~19:30	交流会 (リーガロイヤルホテル小倉)		

時間	番号	標題・演者・所属	座長
9:30~10:30	K-16	カンボジアにおける3輪タクシードクトゥク運転者の騒音ばく露状況 ○古内正美(国立大学法人金沢大学), 東久保一朗(学校法人産業医科大学), Amin Muhammad(国立大学法人金沢大学), 畑光彦(国立大学法人金沢大学), 山田智之(国際協力機構JICA)	中村 修 (筑波大学)
	K-17	周波数特性の異なる騒音へのばく露による高齢者の作業阻害について ○高橋幸雄 (独)労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所	
	K-18	騒音個人ばく露測定における測定器衝撃センサーの必要性 ○東久保一朗(産業医科大学安全衛生マネジメント学), 畑中智江(リオン株式会社), 武田 葵(リオン株式会社), 中市健志(リオン株式会社), 柴田延幸(独立行政法労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所), 和田哲郎(国立大学法人筑波大学)	
10:30~11:30	K-19	化学物質の自律的な管理に対して, 求められている人材に関するアンケート調査 ○植上光雄(学校法人産業医科大学), 原邦夫(原労働衛生コンサルタント事務所), 倉岡宏幸(公立千歳科学技術大学), 山田晋平(学校法人産業医科大学), 宮内博幸(学校法人産業医科大学)	宮内博幸 (産業医科大学)
	K-20	有機溶剤蒸気吸着活性炭の種々の性状および物性の評価 ○金子剛大, 萩原正義, 山田 丸, 齊藤宏之 独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所	
	K-21	個人ばく露測定におけるパッシブサンプラーのサンプリングレートについて ○鈴木義浩, 泉 大喜, 鈴木 浩, 榎本孝紀(柴田科学), 中家隆博, 安田知恵(関西環境科学)	
11:30~13:00		(休憩)	

時間	番号	標題・演者・所属	座長
9:00~9:40	NJ-16	埼玉県における災害時石綿モニタリングに関する協定事例と成果 ○野口裕司 ¹⁾ , 小ノ澤忠義 ²⁾ , 佐坂公規 ³⁾ , 村田浩太郎 ³⁾ 1) (一社)埼玉県環境検査研究協会, 2)埼玉県環境部大気環境課, 3)埼玉県環境科学国際センター	庄司 覚 (秋田環境測定センター(株)) 作業環境測定インストラクター
	NJ-17	石綿含有建材除去作業におけるリスクアセスメントの1例 ○外山尚紀, 仲尾豊樹, 奥村隆志 東京労働安全衛生センター	
9:40~10:40	NJ-18	溶接作業場におけるヒューム低減対策に関する事例研究—第2報 粉じんのリアルタイムモニターによるマンガン濃度の推定— ○飯田 孝, 太田 聡, 長谷川美樹, 松浦 洋, 張江正信 (公財)神奈川県予防医学協会	廣瀬隆穂 (㈱近畿エコサイエンス) IOHA 認証日測協認定 オキュペイショナル ハイジニスト
	NJ-19	第3管理区分の粉じん作業場における粉じん濃度及び溶接ヒューム中のマンガン濃度による要求防護係数の比較 ○下田幸人 ㈱日本化学環境センター	
	N-20	作業環境測定におけるAIの導入検討について ○大石聡市 (公財)ふくおか公衆衛生推進機構 環境科学センター	
10:40~11:40	NJ-21	AOG (Advanced Occupational Group) の取り組み ○関野 仁 ¹⁾ , 桑山裕一郎 ²⁾ , 本田真丈 ³⁾ 1)㈱アサヒテックノリサーチ 2)㈱タツタ環境分析センター 3)㈱田岡化学分析センター	大野 満 (三菱重工業㈱) IOHA 認証日測協認定 オキュペイショナル ハイジニスト
	NJ-22	ばく露濃度の確認測定における当社の取り組み ○高野雄真, 石田真之, 谷本琴美, 坂井綾菜 ㈱タツタ環境分析センター	
	NJ-23	濃度基準値設定物質の測定実施状況について ○伊野田剛史, 八木陽斗, 楠 貢 (一社)静岡県産業環境センター	
11:40~13:00		(休憩)	

時間	番号	標題・演者・所属	座長
13:00~14:00	K-22	CREATE-SIMPLE ver.3.xによる推定ばく露濃度と個人ばく露濃度の比較 ○山本 忍(産業医科大学産業保健学部作業環境計測制御学), 保利 一(産業医科大学名誉教授), 宮内博幸(産業医科大学産業保健学部作業環境計測制御学)	齊藤宏之 (労働安全衛生総合研究所)
	K-23	自律的管理にかかる測定法の検証について-エチレングリコール、フルフラール- ○小野真理子, 日達 清, 萩原正義(独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所)	
	K-24	リスクアセスメント対象物のばく露濃度測定方法に関する検討(4):2-メチルブタン ○田代富子 ¹⁾ , 竹内靖人 ¹⁾ , 山田 愛 ¹⁾ , 井上舞香 ¹⁾ , 味山友里子 ¹⁾ , 井本良子 ¹⁾ , 安達響子 ¹⁾ , 山本 忍 ²⁾ , 圓藤陽子 ¹⁾³⁾ , 圓藤吟史 ¹⁾ 1) 中央労働災害防止協会大阪労働衛生総合センター, 2) 産業医科大学産業保健学部作業環境計測制御学, 3) 圓藤労働衛生コンサルタント事務所	
14:00~15:00	K-25	リスクアセスメント対象物のばく露濃度測定方法に関する検討(5):フェンチオン ○山田 愛 ¹⁾ , 井上舞香 ¹⁾ , 田代富子 ¹⁾ , 竹内靖人 ¹⁾ , 味山友里子 ¹⁾ , 井本良子 ¹⁾ , 安達響子 ¹⁾ , 山本 忍 ²⁾ , 圓藤陽子 ¹⁾³⁾ , 圓藤吟史 ¹⁾ 1) 中央労働災害防止協会大阪労働衛生総合センター, 2) 産業医科大学産業保健学部作業環境計測制御学, 3) 圓藤労働衛生コンサルタント事務所	石田尾 徹 (産業医科大学)
	K-26	リスクアセスメント対象物のばく露濃度測定方法に関する検討(6):tert-ブチルフェノール ○竹内靖人 ¹⁾ , 山田 愛 ¹⁾ , 田代富子 ¹⁾ , 井上舞香 ¹⁾ , 味山友里子 ¹⁾ , 井本良子 ¹⁾ , 安達響子 ¹⁾ , 山本 忍 ²⁾ , 圓藤陽子 ¹⁾³⁾ , 圓藤吟史 ¹⁾ 1) 中央労働災害防止協会大阪労働衛生総合センター, 2) 産業医科大学産業保健学部作業環境計測制御学, 3) 圓藤労働衛生コンサルタント事務所	
	K-27	リスクアセスメント対象物のばく露濃度測定方法に関する検討(7):ペンタノール ○井上舞香 ¹⁾ , 竹内靖人 ¹⁾ , 山田 愛 ¹⁾ , 田代富子 ¹⁾ , 味山友里子 ¹⁾ , 井本良子 ¹⁾ , 安達響子 ¹⁾ , 山本 忍 ²⁾ , 圓藤陽子 ¹⁾³⁾ , 圓藤吟史 ¹⁾ 1) 中央労働災害防止協会大阪労働衛生総合センター, 2) 産業医科大学産業保健学部作業環境計測制御学, 3) 圓藤労働衛生コンサルタント事務所	

(次ページに続く)

時間	番号	標題・演者・所属	座長
13:00~14:00	NJ-24	第3管理区分が継続しているホルムアルデヒド作業環境測定作業場における改善事例について ○倉田涼平, 室 優子, 市後崎隆則, 秋野健一, 田吹光司郎 (一財)西日本産業衛生会 環境測定センター	宮田昌浩 (東京理科大学 環境安全センター) 10HA 認証日測協 認定オキュペイショ ナルハイジニスト
	NJ-25	粉体塗装工程における副生成物としてのホルムアルデヒドの発生 ○横山和也, 中島 隆, 田中佐保, 杉浦徹太郎 パナソニック健康保険組合 産業衛生科学センター	
	NJ-26	製造工場におけるホルムアルデヒドのリスク評価事例について ○柳木 啓一郎, 長田良明, 岡 光一, 田吹光司郎 (一財)西日本産業衛生会 環境測定センター 大分事業部	
14:00~14:40	NJ-27	フィットテスト実施事例 ○安食拓海 株式会社エコサイエンス	大場恵史 (株式会社東海分析化学研 究所) 10HA 認証日測協 認定オキュペイショ ナルハイジニスト
	NJ-28	混合物における手袋の簡易透過試験(PIDセンサー・GC(FID))及び手袋の再使用の検討について(第2報) ○宮田昌浩 ¹⁾ , 福岡荘尚 ²⁾ , 須藤美智子 ¹⁾ , 西座智佐子 ¹⁾ 1)東京理科大学 環境安全センター, 2)オリンパスメディカルシステムズ㈱	

時間	番号	標題・演者・所属	座長
15:00~16:00	K-28	<p>リスクアセスメント対象物のばく露濃度測定方法に関する 検討(8): 1-, 2-メチルナフタレンおよび1,2,3,4-テトラヒドロナフタレン</p> <p>○田代富子¹⁾, 竹内靖人¹⁾, 山田 愛¹⁾, 井上舞香¹⁾, 味山友里子¹⁾, 井本良子¹⁾, 安達響子¹⁾, 山本 忍²⁾, 圓藤陽子¹⁾³⁾, 圓藤吟史¹⁾</p> <p>1) 中央労働災害防止協会大阪労働衛生総合センター, 2) 産業医科大学産業保健学部作業環境計測制御学, 3) 圓藤労働衛生コンサルタント事務所</p>	小野真理子 (労働安全衛生総合研究所)
	K-29	<p>リスクアセスメント対象物のばく露濃度測定方法に関する 検討(9): ジエチレンジリコール</p> <p>○山田 愛¹⁾, 井上舞香¹⁾, 田代富子¹⁾, 竹内靖人¹⁾, 味山友里子¹⁾, 井本良子¹⁾, 安達響子¹⁾, 山本忍²⁾, 圓藤陽子¹⁾³⁾, 圓藤吟史¹⁾</p> <p>1) 中央労働災害防止協会大阪労働衛生総合センター, 2) 産業医科大学産業保健学部作業環境計測制御学, 3) 圓藤労働衛生コンサルタント事務所</p>	
	K-30	<p>リスクアセスメント対象物のばく露濃度測定方法に関する 検討(10): <i>n</i>-, <i>iso</i>-および <i>sec</i>-ブチルベンゼン</p> <p>○井上舞香¹⁾, 竹内靖人¹⁾, 山田 愛¹⁾, 田代富子¹⁾, 味山友里子¹⁾, 井本良子¹⁾, 安達響子¹⁾, 山本 忍²⁾, 圓藤陽子¹⁾³⁾, 圓藤吟史¹⁾</p> <p>1) 中央労働災害防止協会大阪労働衛生総合センター, 2) 産業医科大学産業保健学部作業環境計測制御学, 3) 圓藤労働衛生コンサルタント事務所</p>	